

優秀外国人で全国表彰

日本国内で建設業に従事する優秀な外国人を顕彰する制度の表彰式が19日、東京・霞が関で行われ、コンクリート圧送業のヤマコン（山形市、佐藤隆彦社長） 関東支店に勤務するベトナム人のホアン・ジン・ホアンさん（28）にさいたま市在住のホアンさんが賞状を受け取った。

ホアンさんはヤマコンが業務提携しているベトナム企業から第1期の技能実習生として、東日本大震災後の2011年7月に初来日した。日本で

ヤマコン(山形)関東支店 ホアンさん



賞状を受けるホアン・ジン・ホアンさん（右）

＝東京・霞が関

は技術や日本語の取得に努め、震災復興にも貢献した。

3年後にいったん帰国した後、本人の希望とヤマコンの要請で16年5月

に再来日。現在はコンクリート圧送について国内有数の先端技術を身に付け、職員や、その家族にベトナム料理を振る舞うなど、ベトナム文化の紹介にも励み、社内に約20人にいるベトナム人のリーダー的役割を果たして

3年後にいったん帰国した後、本人の希望とヤマコンの要請で16年5月

いる。賞状を受け取ったホアンさんは昨春、富士山に登頂した思いを振り返りながら、「残る任期で同じような達成感を仕事で得られるよう励み、帰国後、日本人の働き方や考え方を母国に伝えたい」と話した。式には佐藤社長も出席し「これからも優秀なベトナム人を受け入れ、日本の仕事の進め方や建設文化を伝えていきたい」と謝辞を述べた。

表彰制度は外国人就労者の技能向上などを狙いに国交省が創設した。33人から申請があり、全国の5人が対象となった。